

2019 4.27 SAT >>> 6.23 SUN

開催時間／10:00～18:00(最終日は15:00まで)

休廊日／水曜日(祝日を除く) 入場無料

企画展『よいの形 Part II』は、当ギャラリーとご縁のあった399名の作家に、
テーマに沿って出品して頂く展覧会です。

今回は「よい」をテーマに、酒に「酔う」、良し悪しの「良い/善い」、「宵」の時間…など、
自由な解釈と発想で制作して頂きました。

関連催事であるトークイベント『わくわくが一番!』にてお話し頂く石鍋博子氏は、
「1年に最低1点」作品を購入するコレクターの集まり「ワンピース俱楽部」主宰し、
「作家の顔が見えてくる作品が好き!」とおっしゃっています。
トークでは、その活動の中で感じられたことや思いなどを語って頂きます。

gallery VOICE
ART EXHIBITION

Part 2 の
よ

い
の
形

Talk Event

2019 5.19 SUN 13:30～15:00

トークイベント

『わくわくが一番!』

[講師]

石鍋博子 Ishinabe Hiroko

ワンピース俱楽部代表

プロフィール

岩手県大船渡市出身。慶應義塾大学法学部卒業。小・中・高校時代まで岩手県、宮城県で過ごす。大学卒業後、フジテレビにて番組制作、イベントのプロデュースを手がける。1999年(有)石鍋エンタープライズを立ち上げ、2005年夏より現代アートに関心を持ち、2007年7月非営利団体「ワンピース俱楽部」設立。アート界活性化を目指し、国内外のアートフェア、美術館、ギャラリー等を廻る日々を送る。講演活動も多数。

《ワンピース俱楽部とは?》

現代アートマーケット拡大のため、楽しみながら、最低一年に一作品(ワンピース)を購入することを決意したアートを愛する人達の集まりです。非営利団体。

● ルールは次のとおり。

- (1) ワンピース俱楽部の会員は、一年の間に最低一枚、現存するプロの作家の作品を購入します。
- (2) ワンピース俱楽部の会員は、自分のお気に入りの作品を見つけるために、ギャラリー巡りや、美術館巡りなど、審美眼を高めるための努力を惜しません。
- (3) ワンピース俱楽部の会員は、各年度の終了したところで開催される展覧会で、各自の購入作品を発表します。

以上、上記のルールを守りながら、ゆるやかに、楽しくアートを楽しみましょう。



撮影:吉澤健太

Y
O
I
n
o
K
A
T
A
C
H
I



[会場] 多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス
岐阜県多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F TEL 0572-23-9901

gallery
VOICE